レベル	学内警戒レベル	判定の目安	学校行事・学内業務	授業・教育活動	研究活動	入構制限	課外活動	施設利用
レベル 0	感染者ゼロレベ ル	平常時。	十分な感染対策をした上 で、制限なし。	十分な感染対策をした上 で、制限なし。	十分な感染対策をした上で、制限な し。	十分な感染対策をした上 で、制限なし。	十分な感染対策をした上 で、制限なし。	制限なし。
レベル1	維持すべきレベ ル	学内で陽性者が散発 的に出ている。	十分な感染対策をした上 で、実施可。延期可能なも のは延期。申請・承認の上 学外者入構可。	担当教員が十分な感染対策を行い管理できる人数 内で、教室定員まで対面での実施可。	十分な感染対策をした上で、学内での 実施可。学外者は申請・承認された者 のみ入構可。十分な感染対策をした上 で、学外での学会・研究会などへの参 加は可。	十分な感染対策をした上で、原則学生と学内関係 者のみ入構可。 学外者は 申請・承認された者のみ 入構可。	十分な感染対策をした上で、申請・承認された活動内容で実施可。学外者は申請・承認(*1)された者のみ参加可。	学内関係者が実施す る場合を除き、原則 外部団体への貸出不 可。
レベル2	警戒を強化する レベル	複数の学部・学科・ クラブ・事務部署に 感染が拡大し、複数 個所でクラスターが 発生している。	十分な感染対策をした上で、実施可。延期可能なものは延期。大学の運営上必要な出張は可。教職員の入構可。学外者は申請・承認された者のみ入構可。	オンライン授業が推奨されるが担当教員が十分な感染対策を行い管理できる人数内で、試験定員を上限に対面での実施可。	十分な感染対策をした上で、研究の準備・継続に必要不可欠な場合に最小限の人数で学内での実施可であるが、学外者は申請・承認された者のみ入構可。 学生・教職員ともに、学外の学会・研究会・講演などは上長に申告し参加可。	十分な感染対策をした上で、原則学生と学内関係者のみ入構可。 学外者は申請・承認された者のみ入構可。	十分な感染対策をした上で、学内の教職員がすべての活動を管理できる活動は実施可。学外者は申請・承認(*1)された者のみ参加可。	学内関係者が実施する場合を除き外部団体への貸出不可。
レベル3	対策を強化すべ きレベル	クラスターの状況が 拡大し、授業や業務 を大きく制限する必 要がある。	出張は原則禁止。必要最小限の教職員のみ入構可。	原則オンライン授業とするが、申請し承認が得られる人数と活動内容の場合は、対面での実施可。	出張は原則禁止であるが、教職員は、 申請・承認の上、学外の学会・研究 会・講演などの発表者は出張可。十分 な感染対策をした上で、研究の準備・ 継続に必要不可欠な場合は申請・承認 の上、最小限の人数で実施可。学外者 の入構は原則禁止する。	原則教職員と許可された 学生以外は入構不可。	原則対面での活動禁止。 十分な感染対策をした上 で、学内の教職員がすべ ての活動を管理できる活 動は申請・承認(*1)の上 実施可。	貸出不可。
レベル4	避けたいレベル	外出制限が市中に発 報されており、通 勤、通学が困難な状 況である。	出張の禁止。原則在宅、行 事はオンラインで実施。 申請、承認の上教職員のみ 入構可。	オンライン授業として、 対面では行わない。	出張を禁止し、原則在宅で行う。機械 や飼育など申請・承認が得られた教職 員のみ入構可。学生の入構は不可。	申請・承認の上、教職員 のみ入構可。学生の入構 は不可。	学内外での活動禁止。	貸出不可。

前提条件: 学生・教職員ともに、各自が感染症に対する十分な知識と理解を有し、適切な感染対策を行動に移すことができること。

寮等、集団生活をおこなっている場合には、それぞれの状況に適した感染対策を行っていること。

承認・申請は特に記述の無い限り現地対策本部に行う

この判断は現地対策本部が行う。

*1 湘南校舎ではSPCまたはSACに申請し承認を得る